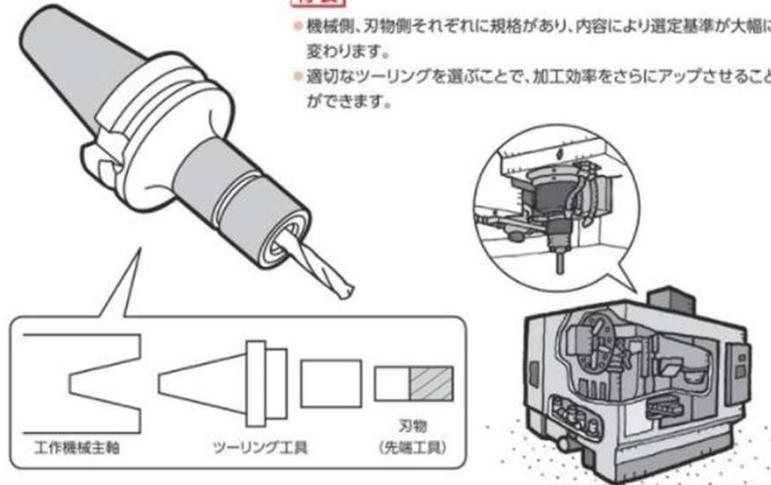


ツーリング工具とは?

工作機械と刃物(先端工具)を連動させるための保持工具です。

特長

- 機械側、刃物側それぞれに規格があり、内容により選定基準が大幅に変わります。
- 適切なツーリングを選ぶことで、加工効率をさらにアップさせることができます。

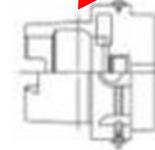
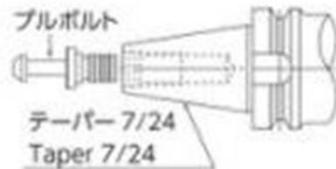


この形状が異なるため、
適したホルダーを選ぶ必要があります。

工作機械の主軸に取り付けるシャンクの規格

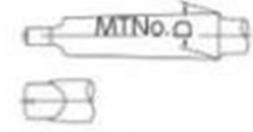
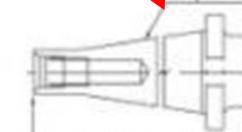
<マシニングセンター用>

- ・BTシャンク(ボトルグリップテーパ)
- ・HSKシャンク(中空テーパシャンク、DIN/ISO規格)



<汎用機械用>

- ・(主にフライス盤・中ぐり盤など)
 - ・NTシャンク(ナショナルテーパ)
 - ・MTシャンク(モールステーパシャンク)
- テーパ 7/24
Taper 7/24



引ねじ(インチ・ミリ):中にねじが切ってあります

※ほかには、メーカー独自の呼び称の規格もあります。

マシニングセンター(MC)とは

工作物の取り替えなしに多種類加工を施すことができる数値制御工作機械です。

工具の自動交換装置(ATC, Automatic Tool Changer)により、プログラムに従って主軸に回転工具(ツーリング)が取り付けられ、工作物を加工します。

ホルダー選定方法

1

お客様がご使用のシャンクを選び、
●印のある欄を探してください。



2

対応するホルダー品番は
こちらです。



お客様のご使用のシャンク									フェニックスのホルダー品番
BT			NT			HSK			
30	40	50	30	40	50	40	63	100	
×	×	● (ツメあり)	×	×	● (ツメなし)	×	×	● (ツメなし)	HSK100
×	● (ツメあり)	×	×	● (ツメなし)	×	×	● (ツメなし)	×	HSK63
×	×	×	×	×	×	● (ツメなし)	×	×	HSK40
×	×	×	×	×	●	×	×	×	NT50
×	×	×	×	●	×	×	×	×	NT40
●	×	×	●	×	×	×	×	×	BT30

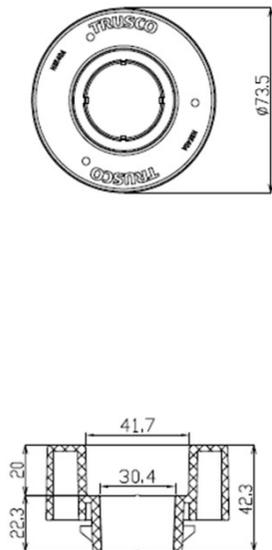
HSKホルダーのツメについて

	爪あり	爪なし
ホルダー部 画像		
		(BT/NT使用時)
HSK100	BT50	NT50/HSK100
HSK63	BT40	NT40/HSK63
HSK40	—	HSK40

HSK100、HSK63はツメを取り外すことで、
HSK・NTシャンク用として使用することができます。

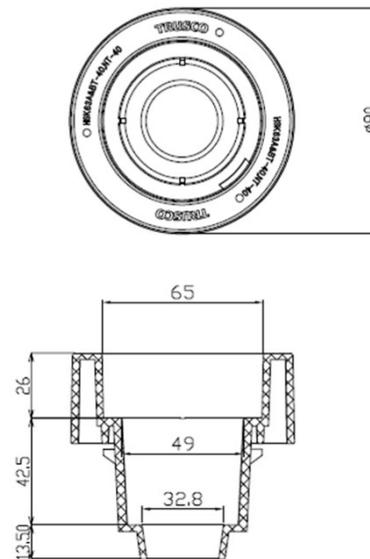
HSKホルダーの形状

HSK40



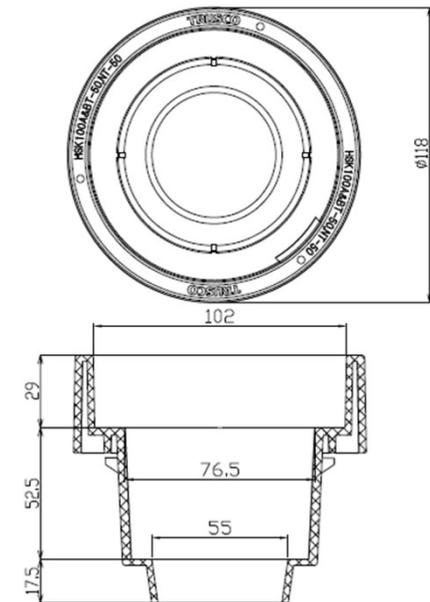
HSK63

爪ありでBT40のホルダとし使用できます
爪なしでNT40のホルダとし使用できます



HSK100

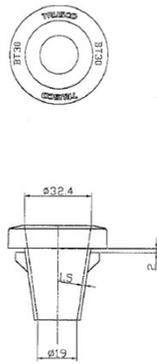
爪ありでBT50のホルダとし使用できます
爪なしでNT50のホルダとし使用できます



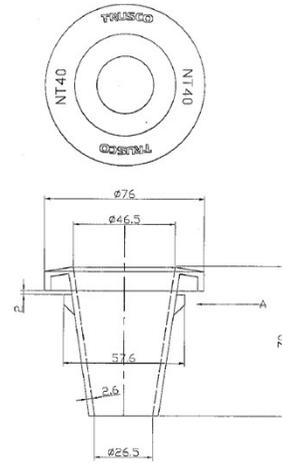
BT、NTホルダーの形状

BT30

NT30のホルダとして使用できます



NT40



NT50

